

「空道イベント」 感染防止策チェックシート

参加者の責務 参加者(選手/監督/コーチ(セコンド)/役員/係員/審判員/保護者/観客/応援予定者/家族など)

若年層では新型コロナウイルス感染しても無症状・軽症者が多いとされている。イベントには老若男女が参加する。軽症者から基礎疾患を持つ者や中高年に感染した場合は「**重篤化し死亡に至る可能性がある**」「**若年層でも後遺症が長引く可能性がある**」ことが知られている。参加者の関係者には中高年や重篤化する家族がいる可能性がある。感染防止のため万全を期す必要がある。感染防止のため「手洗い/手指消毒(アルコール)の使用」「密閉・密集・密接」を避けるなどの注意事項に従う義務を負う。**主催者が注意したにもかかわらず遵守しない者は退場を命じることがある。**※：個人情報は個人情報保護委員会「新型コロナウイルス感染症の拡大防止を目的とした個人データの取扱いについて」 https://www.ppc.go.jp/news/careful_information/covid-19/ を参考に扱う

イベント参加の条件 (別紙の「参加者へ感染防止の要望事項・注意事項」を含め了承し、イベントに参加する)

参加者に感染の懸念がある場合は参加禁止あるいは自粛を求める。また注意事項を遵守しない場合、主催者が退場を命じることがある。自然災害同様、感染状況の変化によって当日中止の場合がある。

氏名	年齢	所属(支部・道場名)
住所	連絡先	
当日の体温(スタッフが記入)	平熱	37.5℃以上または平熱より0.5～1℃高い状態(発熱)がある場合、基本的に参加禁止。(感染症法では37.5℃以上を発熱と定義、日本人の平均体温は36.6℃から37.2℃が70%)。平熱は普通の体温

イベント前14日以内で、以下の事項の有無を回答。チェックボックスの該当する項目を○で囲む。

チェックボックス	主な検討事項、内容
あり・なし	体調がよくない場合(体温が37.5℃以上、平熱より約1℃高い状態(発熱)・咳(せき)・咽頭痛(のどの痛み)などの症状がある場合)は参加禁止。但し症状があった後での直近の検査結果で陰性が証明された場合は参加可とする。(感染症法では37.5℃以上を発熱と定義、日本人の平均体温は36.6℃から37.2℃が70%)
あり・なし	14日以内で、だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)があった。
あり・なし	14日以内で、嗅覚や味覚の異常があった。
あり・なし	14日以内で、体が重く感じる、疲れやすい等があった。
あり・なし	14日以内で、新型コロナ感染症陽性者との濃厚接触が疑われる場合。
あり・なし	同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる。
利用・未使用	新型コロナウイルス感染確認アプリ(COCoA)利用を推奨する。 Google Play : https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.go.mhlw.covid19radar App Store : https://apps.apple.com/jp/app/id1516764458 iPhoneの方はこちら  Androidの方はこちら   
あり・なし	過去14日以内に入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合は参加禁止。
了承・不参加	【誓約・了承】 万が一感染者が生じた場合 、感染症法等、諸法規を遵守し、管轄保健所等衛生当局の指示に従う。 参加者の個人情報(名簿など)を管轄の保健所等、衛生当局に提出する場合があります り得ることを了承し、今回のイベントに参加する。

参加者へ感染防止の要望事項・注意事項 1 / 2

マスクを持参し、【観戦時/応援時/受付時/着替え時など】の競技時以外や会話をする際にはマスクを着用すること。(ウォーミングアップ時もマスクorNHG空を着用すること)

回し飲みを避けるため各自飲料(マイボトルなど)を持参することを推奨する。

使い捨てペーパータオル、携帯消毒薬(アルコール)や除菌シート、便座クリーナ、マイタオル、ポリ袋などなどを持参することを推奨する。

こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施することを推奨する。

選手が使用する【NHG/拳サポートを含む各種サポート/道着など】の使い回し・共用を禁止する。破損した場合、基本的に大会本部からの貸与はしないので失格となる。セコンド・責任者(ジュニアの場合は保護者も含む)と相談のうえ予備品の準備など対応も検討してイベントに参加する。

イベントの申し合わせ事項として、試合中はもちろん大会期間中の大声での指示-指導は禁止する。主催者や審判員が注意しても改善されないときは退場させることができる。

イベント中にマスクを外して大きな声で会話しないこと。

人と人(参加者・スタッフ・他のグループなど)との距離をできるだけ2m以上を確保するよう推奨する。(障がい者の誘導や介助を行う場合を除く)

シャワー室や更衣室のロッカーは使用しない。

ゴミの廃棄はポリ袋などに密閉して持ち帰る。

感染防止のため十分換気を行えるよう出入り口や窓を開放している場合、特段の理由がない限り勝手に開閉しない。雨が吹き込むなどの場合でも主催者の許可を受け閉めることを推奨(密閉防止)。

更衣室を利用する時は密閉・密集・密接を防ぐため、できるだけ換気し同時に利用する人数を3人までとする。

参加者へ感染防止の要望事項・注意事項 2 / 2

トイレ利用の注意点

① トイレ内で触る場所(ドアノブ/水洗トイレのレバー/便座等)は使用前後に消毒する。

携帯(アルコール)消毒薬や除菌シート、便座クリーナなどを持参しておくよう推奨。

② トイレの蓋を閉めて汚物を流す。

③ トイレ後は必ず石鹸と流水で30秒以上手を洗う。

④ 使い捨てペーパータオルや持参したマイタオルを使用し手を拭いた後に手指消毒する。

感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うことを義務とする。

【個人情報の取扱い1】

イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告することを義務とする。(主催者は連絡があり次第、個人情報は伏せイベントで感染者が発生した可能性があることを周知する)

【個人情報の取扱い2】

感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うことを義務とする。万が一感染者が生じた場合、感染症法等の諸法規を遵守し、管轄保健所等衛生当局の指示に従う。参加者名簿などの個人情報を管轄の保健所等、衛生当局に提出する場合があります。これを承認のうえイベント(大会、合同審査会など)に参加する。